

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 青少年課
 担当名: 企画・非行防止担当
 内線: 2914 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B19	青少年セカンドチャンスの場づくり事業費			一般会計	総務費	県民費	青少年育成指導費	青少年非行防止対策推進費	
事業期間	平成29年度～ 令和 4年度	根拠法令				宣言項目	06 次代を担う人財育成	SDGsゴール	
						分野施策	030621 豊かな心と健やかな体の育成	SDGsターゲット	
1 事業概要				5 事業説明					
非行等の問題を抱え、自分の居場所がない少年やその保護者に対し、体験等を通じて信頼できる大人との出会いや自己に向き合い、社会性を身に付けながら自立できるよう、その立ち直りを支援する。 (1) 自立を促す活動の場づくり事業 新型コロナの影響による実施依頼の減少に伴う減 △1,258千円 (2) 保護者等への総合支援事業 新型コロナの影響による会議等の減少に伴う減 △36千円				(1) 事業内容 ア 自立を促す活動の場づくり事業 3,148千円 社会体験や就労体験等の地域における受け皿づくりを推進し、非行少年等に社会とのつながりを自覚させることなどを通じて非行等からの立ち直りを促進 イ 保護者等への総合支援事業 1,999千円 保護者等の悩みを解消する電話相談や専門家等による講演、同じ悩みを持つ方と意見交換できる体験交流会を実施 (2) 事業計画 ア 業界団体、経済団体等に働き掛け、社会体験や就労体験活動への協力団体等の拡大 イ NPO団体を活用した、学び直し支援の充実 ウ 非行等に悩む保護者等からの電話相談窓口を充実し、体験交流会等を通じて家族の不安や悩みを解消 エ 県民や企業等の非行少年等に対する立ち直り支援活動への理解の推進 (3) 事業効果 ・非行少年のみならず、非行の恐れがある少年などに対して支援することによる幅広い非行防止対策の推進 (4) 補正予算の概要 (△1,294千円) 新型コロナウイルス感染症の影響による、事業実施依頼の大幅な減少及び会議等の中止に伴う減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=17,100千円									
予算額				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,294						△1,294	3,853	
現計額	5,147						5,147		